

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

※無断転載禁止

レジメン番号： CRC-102

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
大腸がん	FOLFIRI	14日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	Lancet 355: 1041-47, 2000 J Clin Oncol 22: 229-37, 2004

	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	Day												
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
①	デキサート パロノセトロン アロカリス	9.9mg 0.75mg/50mL 235mg	点滴静注	30分	↓												
②	レボホリナート* 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓												
③	イリノテカン* 5%ブドウ糖液	150mg/m ² 250mL	点滴静注 (側管)	90分	↓												
④	5-FU 5%ブドウ糖液	400mg/m ² 50mL	点滴静注	5分	↓												
⑤	5-FU 生理食塩液	2400mg/m ² 適量	点滴静注	46時間		→											
*②と③は同時に投与																	

<注意事項/備考>

- ✓ 原則として、皮下埋め込みポートより投与
- ✓ イリノテカンはレボホリナートの側管から同時に投与
- ✓ 相互作用：フェニトイイン、ワルファリンなどとの併用で、5-FUの血中濃度上昇の可能性
- ✓ 下痢（CPT-11）：急性症状（コリン様症状、前投薬に抗コリン薬併用などの検討）と慢性症状（活性代謝物による粘膜障害、必要に応じてロペラミドの検討）
- ✓

✓

:>



4



_